

2023年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年9月29日

上場会社名 テクノアルファ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3089 URL <https://www.technoalpha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲垣 映磨
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 前田 資之 (TEL) 03-5745-9722
 四半期報告書提出予定日 2023年10月6日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期第3四半期の連結業績(2022年12月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第3四半期	3,346	23.6	121	△23.1	156	△11.8	100	△13.5
2022年11月期第3四半期	2,708	50.8	158	341.9	177	166.2	115	161.2

(注) 包括利益 2023年11月期第3四半期 105百万円(△13.9%) 2022年11月期第3四半期 122百万円(147.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第3四半期	56.80	-
2022年11月期第3四半期	65.65	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第3四半期	2,521	1,740	69.0
2022年11月期	2,771	1,687	60.9

(参考) 自己資本 2023年11月期第3四半期 1,740百万円 2022年11月期 1,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	-	0.00	-	30.00	30.00
2023年11月期	-	0.00	-	-	-
2023年11月期(予想)	-	-	-	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年11月期の連結業績予想(2022年12月1日~2023年11月30日)

2023年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な算定が困難なため、開示しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年11月期3Q	2,316,000株	2022年11月期	2,316,000株
② 期末自己株式数	2023年11月期3Q	550,215株	2022年11月期	550,215株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年11月期3Q	1,765,785株	2022年11月期3Q	1,765,803株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	11
仕入、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、ロシア・ウクライナ情勢の緊迫した状況が継続し、今後の動向は依然として不透明です。国際輸送費の変動は落ち着きを見せているものの、引き続き国内外の金利や為替の動向への注視が必要です。

このような状況のもと、当社グループは、主な課題である営業と技術の連携体制の構築、技術・設計・開発機能の強化および商材開拓力と提案力の強化に取り組んでおります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は3,346,198千円(前年同四半期比23.6%増)、営業利益は121,985千円(前年同四半期比23.1%減)、経常利益は156,376千円(前年同四半期比11.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は100,291千円(前年同四半期比13.5%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

① エレクトロニクス事業

当事業においては、パワー半導体製造装置販売の強化、新商材の育成・強化および当社製装置を含む製造ライン向け装置一式の一括提案・販売の強化に注力しております。当第3四半期連結累計期間においては、世界的な半導体不足等を背景としたお客様の設備投資意欲が継続しており、装置類の引合い、受注および販売は堅調に推移しておりますが、円安の影響により利益面では前年同四半期に比較して低調に推移しております。

これらの結果、売上高は2,248,729千円(前年同四半期比19.5%増)、営業利益は130,801千円(前年同四半期比28.3%減)となりました。

② マリン・環境機器事業

当事業においては、巡視船および測量船向けのダビット等に加え、新たな主力商材として、欧州メーカー製船用クレーン等の特殊甲板機器の販売強化に注力しております。これらの船用機器については、受注から検収までの期間が長く、当第3四半期連結累計期間においては、前連結会計年度以前に受注した船用機器を予定どおりに販売しております。

これらの結果、売上高は330,188千円(前年同四半期比135.3%増)、営業利益は71,723千円(前年同四半期比576.0%増)となりました。

③ S I 事業

当事業においては、主要ビジネスである国内における計測システム・インテグレーションの強化に注力するとともに他事業との連携の強化に注力しております。当第3四半期連結累計期間においては、利益面では低調であるものの、売上・受注ともに堅調に推移しております。

これらの結果、売上高は707,512千円(前年同四半期比25.0%増)、営業利益は20,611千円(前年同四半期比61.5%減)となりました。

④ サイエンス事業

当事業においては、前連結会計年度までに開拓を進めてきた海外メーカー製理化学機器・ソフトウェアの販売強化に注力しております。当第3四半期連結累計期間においては、有力な引き合いは増加しつつあるものの、売上・利益ともに低調に推移しております。

これらの結果、売上高は59,767千円(前年同四半期比50.1%減)、営業損失は12,729千円(前年同四半期は、6,875千円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,521,074千円(前連結会計年度末比250,121千円の減少)となりました。これは主に、固定資産の増加6,100千円の方で、営業債権および仕掛品の減少による流動資産の減少256,222千円によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,740,055千円(前連結会計年度末比52,341千円の増加)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加47,318千円およびその他の包括利益累計額の増加5,080千円によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、69.0%(前連結会計年度末比8.1ポイント増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月期の連結業績予想については、売上・利益に占める割合が大きいエレクトロニクス事業の個別案件が大型化する傾向があり、また、案件の納入時期により業績が大きく変動するため、現時点においては合理的な予想が困難であり、開示しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	573,899	633,278
受取手形、売掛金及び契約資産	889,768	302,810
電子記録債権	45,567	373,188
商品	585,461	593,441
仕掛品	169,348	122,258
その他	86,619	69,659
貸倒引当金	△84	△280
流動資産合計	2,350,580	2,094,357
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産	194,676	186,247
無形固定資産		
その他	8,032	8,035
無形固定資産合計	8,032	8,035
投資その他の資産		
投資有価証券	100,000	100,000
繰延税金資産	52,043	63,796
その他	65,862	68,636
投資その他の資産合計	217,906	232,432
固定資産合計	420,615	426,716
資産合計	2,771,195	2,521,074

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	440,229	271,131
短期借入金	100,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	-
未払法人税等	67,243	19,398
賞与引当金	-	28,466
その他	226,460	146,787
流動負債合計	933,933	615,783
固定負債		
退職給付に係る負債	61,817	69,403
役員退職慰労引当金	81,799	89,893
資産除去債務	3,377	3,385
その他	2,553	2,553
固定負債合計	149,548	165,235
負債合計	1,083,481	781,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,210	100,210
資本剰余金	121,646	121,646
利益剰余金	2,129,422	2,176,740
自己株式	△657,431	△657,488
株主資本合計	1,693,847	1,741,107
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△6,133	△1,052
その他の包括利益累計額合計	△6,133	△1,052
純資産合計	1,687,713	1,740,055
負債純資産合計	2,771,195	2,521,074

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年12月1日 至2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年12月1日 至2023年8月31日)
売上高	2,708,127	3,346,198
売上原価	1,933,884	2,562,464
売上総利益	774,242	783,734
販売費及び一般管理費	615,675	661,748
営業利益	158,567	121,985
営業外収益		
受取利息	2,227	1,820
受取配当金	1,633	1
為替差益	15,775	-
助成金収入	4,193	33,667
保険返戻金	-	1,448
その他	221	418
営業外収益合計	24,051	37,356
営業外費用		
支払利息	395	131
為替差損	-	2,576
支払手数料	163	-
投資有価証券売却損	4,859	-
その他	1	256
営業外費用合計	5,419	2,965
経常利益	177,199	156,376
特別損失		
固定資産除却損	-	221
特別損失合計	-	221
税金等調整前四半期純利益	177,199	156,154
法人税、住民税及び事業税	56,964	69,858
法人税等調整額	4,309	△13,995
法人税等合計	61,274	55,862
四半期純利益	115,925	100,291
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,925	100,291

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	115,925	100,291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,028	-
繰延ヘッジ損益	4,439	5,080
その他の包括利益合計	6,467	5,080
四半期包括利益	122,393	105,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122,393	105,372
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,882,131	140,333	565,824	119,836	2,708,127
外部顧客への売上高	1,882,131	140,333	565,824	119,836	2,708,127
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	8,731	—	8,731
計	1,882,131	140,333	574,556	119,836	2,716,858
セグメント利益又は損失(△)	182,460	10,610	53,474	△6,875	239,670

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	239,670
全社費用(注)	△81,102
四半期連結損益計算書の営業利益	158,567

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,248,729	330,188	707,512	59,767	3,346,198
外部顧客への売上高	2,248,729	330,188	707,512	59,767	3,346,198
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	6,015	—	6,015
計	2,248,729	330,188	713,528	59,767	3,352,214
セグメント利益又は損失(△)	130,801	71,723	20,611	△12,729	210,407

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	210,407
全社費用(注)	△88,421
四半期連結損益計算書の営業利益	121,985

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. その他

(1) 仕入、受注及び販売の状況

① 仕入実績

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントごとの仕入実績は、次のとおりです。

セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,693,370	+10.5
マリン・環境機器事業	217,594	+80.2
S I 事業	182,446	△31.3
サイエンス事業	45,817	△55.4
合計	2,139,229	+5.9

(注) セグメント間取引については相殺消去しております。

② 受注状況

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントごとの受注状況は、次のとおりです。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	2,176,989	△15.3	1,608,540	△19.7
マリン・環境機器事業	760,466	+114.6	1,073,963	+129.6
S I 事業	365,555	△44.5	240,612	△52.9
サイエンス事業	38,908	△70.4	18,365	△77.3
合計	3,341,919	△10.1	2,941,481	△3.9

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントごとの販売実績は、次のとおりです。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	2,248,729	+19.5
マリン・環境機器事業	330,188	+135.3
S I 事業	707,512	+25.0
サイエンス事業	59,767	△50.1
合計	3,346,198	+23.6

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。